

南北大東地区地上デジタル放送推進事業

1. 目的

地上アナログテレビ放送は、2011年（平成23年）7月に終了することとされており、それまでに地上デジタルテレビへの移行（以下「地デジ化」）に向けた環境整備を終える必要がある。

しかしながら、南北大東地区においては、沖縄本島からの放送中継回線が確保されていないため、県域放送が視聴不可能であり、かつ地デジ化の目処も立っていないという絶対条件不利地区となっている。

そこで、南北大東地区の両島において地デジ化に対応していくには、伝送路の確保が必須の前提条件であり、本事業の実施により、沖縄県南北大東地区におけるデジタル化及び県域放送の視聴を可能とするとともに、ブロードバンドインフラの高度化を実現し、もって離島振興及び情報格差是正を図る。

2. 事業スキーム

(1) 事業主体：沖縄県

(2) 事業内容：

平成21年度に実施する海底光ケーブルに係る海洋調査・設計及び機器製作等を踏まえ、沖縄本島から南北大東地区向けに放送の伝送路として海底光ケーブルを敷設する。

(3) 22年度予算額：727百万円（補助率 2/3）

(4) 事業期間：平成21年度～22年度

（平成21年度は補正予算措置）